

注入コンビネーション治療による患者満足度の上げ方

和田 哲行

Tetsuyuki Wada

品川美容外科 渋谷院

近年、ヒアルロン酸の注入治療は、単にシワの治療だけでなく形態的な変化をもたらす事も可能な低侵襲性のしわ・たるみ治療として注目されている。

当院では、しわやたるみの治療において、ヒアルロン酸治療だけでなくボツリヌス治療を加えて注入コンビネーション治療を行うことで、患者満足度・患者リピート率の向上を目指している。

そして、それを実践するにつれ、注入コンビネーション治療による「即時的に得られる治療効果の高さ」と「低侵襲という安全性の高さ」により、医師・患者ともに満足度が向上し、自ずと患者リピート率が上昇することが明らかとなってきた。

治療トレンドが目まぐるしく変化する美容医療領域において常に患者満足度を最大化するためには、治療を単体のものであるのではなく、治療の組み合わせ（コンビネーション治療）を考慮することが重要だと考える。また、それを実践するためには、テクニックだけでなく「患者コミュニケーション」も含めた医師ならびにスタッフの技術力向上が極めて重要な要素となってくるといえる。

本日は、当院におけるヒアルロン酸製材とボツリヌス毒素製剤によるコンビネーション治療がもたらすメリットを中心に報告をする。